2012－13年度　田辺東ロータリークラブ週報

第1878回　例会

2012-13年度RI会長:田中　作次
第2640地区ｶﾞﾊﾞﾅｰ: 北中　登一
創立:昭和49年5月15日
会長:橘本隆
幹事:吉本正美
会報:前田吉彦

奉仕を通じて平和を

VOL. 39　No. 36
2013年4月10日（水）

事務所:田辺市下屋敷町81－10
きのくに信用金庫田辺支店3F
Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008
E-mail　t-eastro@mb.aikis.or.jp
例会:毎週水曜日　12:30～

司会者　橋本　隆　会長

唱　歌

“ あゝ田辺東ロータリー ”
中嶋　伸和　君

ヴィジター

田辺ロータリークラブ　榎本　長治様

出席報告

会員数	義務免除	欠席者数	本日出席率
52名	5名	13名	72.34%
3月27日修正出席率 97.78%			
3月の平均出席率 91.06%			

ニコニコ箱

（敬称略）
◇お世話になります。　田辺ＲＣ　榎本様
◇堀さん、卓話頑張ってください。
後藤・橋本・岩崎・片井・小山・畔田・楠本・前田・森本・佐田・竹村・谷中・上原・早稲田・山本・吉本
◇卓話、期待しています。　本田
◇庭の藤の花も７分咲きです。
本日、卓話乞うご清聴下さい。　堀
◇渡口君、社長就任おめでとう。　丸山博・岩崎
◇社長に就任しました。　渡口
◇２週間休んでお久しぶりです。　木村
◇先週、人生４回目のぎっくり腰になってしまいました。軽かったので、かなり良くなってきました。つらい。　北村
◇４月３日～６日まで、ユルバのおじいちゃんグンナーとおばあちゃんグンが来ていました。高野山やパンダを見て喜んでました。平野様４日間お疲れ様でした。グンナーとグンは３週間ほど日本に居るそうです。　坂本
◇早退お詫び　渡口・安井
◇結婚記念日　栗山
◇お花頂きます　玉置

会長報告

■本日のプログラムは内卓として堀　龍雄君による会員卓話です。後ほど宜しくお願い致します。

■4月3日（水）は青少年交換プログラム長期受入留学生のユルバさんの祖父母が来日されました。4月4日（木）、数名の会員と歓迎会を行いました。

■4月13日（土）ホテルサンルート関西に於いて、米山奨学生・カウンセラーオリエンテーションが開催されます。カウンセラーの畔田実君、ご苦労様ですが出席よろしくお願いいたします。

■4月16日（火）龍神プロバスクラブ創立6周年記念大会へ出席して参ります。

■本日の例会終了後、定例理事会を開催致します。理事・役員の方はよろしくお願いいたします。

幹事報告

■例会日時変更
◎御坊南ＲＣ
4月30日（火）→　4月29日（祝日）午前10時～
場所：国際海岸クリーンアップ（煙樹ヶ浜）
◎有田南ＲＣ　4月30日（火）→　休会
5月 7日（火）→　休会
◎和歌山北ＲＣ
4月15日（月）→　4月15日（月）午後7時～
場所：ルミエール華月殿　７Ｆ
◎和歌山中ＲＣ
4月19日（金）→　4月19日（金）午後7時～
場所：ルミエール華月殿
＜第４回I.D.M.テーマ発表＞

■メークアップ
◎3月29日（金）泉州KUMATORIロータリーEクラブ
岡本君
◎4月 5日（金）泉州KUMATORIロータリーEクラブ
野村君

■回覧
◎週報「白浜ＲＣ」「粉河ＲＣ」
◎南方熊楠顕彰会様より
「第23回南方熊楠賞　授賞式」のご案内
◎帝塚山大学　教授　大西智之様より
「神韻世界ツアー2013日本公演のご案内」
◎関西電力株式会社様より「わっと春号」
◎ガバナーエレクト事務所より「次期ＲＩ会長から」
◎ガバナー事務所より「『やまだの作文』配布のご案内」

■連絡
◎堀会員より藤の花を頂きました。いつもありがとうございます。

委員会報告

新世代委員会

平野　好史　君

ユルバの祖父母が、スウェーデンから来日し、２日程観光に出掛けました。
祖父は２２７０地区のロータリアンだそうです。

本日のプログラム

防災について

堀　龍雄　君

私の職業分類はコースタルシッピング、つまり沿岸海運です。県内では和歌山クラブの田中海運さんと2人位かと思います。
戦後60年余り、営業で国内の各港の殆んどを訪れて、海岸の地形、海中の物件や岩礁、浅瀬、港湾の施設を知らないと商売が成立ちません。加えて気象、海象に左右される職業であります。
職業上から、昨今の天災、特に津波について当地方の防災対策の遅れを指摘すると、太平洋岸の15県のうちワースト1ではないかと思います。
他県では殆んどの港湾で防潮堤が築かれています。先の三陸大津波には防潮堤の全部が津波にのまれて多大なる被害が生じています。
然し、波の力を半減せしめ、更に避難する時間をも長く出来た効果は、多くの人命をも救って居る筈です。防潮堤が全く無かったとすれば倍以上の災害になっていたと思われます。
紀伊半島の市街での人命が最も失われるのは我が田辺市である。
これを以って海外防衛が無い田辺市について、行政は逃げるように指導している位で、対策はどうなのか、最優先で実施を望むものであります。
因みに静岡県では10数年前から毎年避難訓練を実施している。

（大浜海水浴場の埋立造成によるスロープ）
現在の危険物の最たる物件は大浜の海水浴場であることを知るべきです。
南海津波の浸蝕で大浜に約3ｍの護岸壁が作られて居たので水際から上部までの高さは5ｍであった。それを埋立して海水浴場を造り、出入りをよくするためということで松林までのスロープにしたのである。東南海地震の津波予想では10ｍ余りの水位とされている。もしそうなればスロープに乗った津波は威力を弱めることなく、旧市街地全域を襲うことになり、平地の住人4万人の1割以上、夜間であれば2割以上の市民が犠牲となるのではないかと思われる。
先の津波で旧市内に浸水は無かったが、松林の小高い海岸と浅瀬、岩礁が八百八島と言われる、全国でも類の無い田辺湾が波の侵入を防いでくれたのであって、10ｍを超す津波となれば底島の効果は無く、波高大になり、加えてスロープが波の力を助長するため、田辺駅まで押寄せると想定します。

堀さん、藤の花　ありがとうございます